

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 6 月 20 日(2023.6.20)

【国際公開番号】WO2020/247301  
【公表番号】特表 2022-535064(P2022-535064A)  
【公表日】令和 4 年 8 月 4 日(2022.8.4)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-142  
【出願番号】特願 2021-571699(P2021-571699)  
【国際特許分類】

10

A 6 1 K 39/09(2006.01)  
A 6 1 K 47/64(2017.01)  
A 6 1 P 31/04(2006.01)  
A 6 1 P 37/04(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/09  
A 6 1 K 47/64  
A 6 1 P 31/04  
A 6 1 P 37/04

20

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 6 月 12 日(2023.6.12)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、肺炎レンサ球菌血清型 35 B 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。

30

【請求項 2】

血清型 4、6 B、9 V、14、18 C、19 F 及び 23 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 3】

血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、9 V、14、18 C、19 A、19 F 及び 23 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

40

【請求項 4】

血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、9 V、14、18 C、19 A、19 F、22 F、23 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 5】

血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、8、9 V、10 A、11 A、12 F、14、15 B / C、18 C、19 A、19 F、22 F、23 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原

50

性組成物。

【請求項 6】

血清型 8、10 A、11 A、12 F、15 B / C、22 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 1 に記載の免疫原性組成物。

【請求項 7】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記組成物。

10

【請求項 8】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための方法で使用するための、血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートからなる免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲート組成物であって、ここで、該組成物は、肺炎レンサ球菌血清型 29 多糖類 - タン

20

【請求項 9】

肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における、血清型 35 B 多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、ここで、該ワクチン組成物は、血清型 29 多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいない、前記使用。

【請求項 10】

ワクチン組成物が、血清型 4、6 B、9 V、14、18 C、19 F 及び 23 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

30

【請求項 11】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、9 V、14、18 C、19 A、19 F 及び 23 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 12】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、9 V、14、18 C、19 A、19 F、22 F、23 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 13】

ワクチン組成物が、血清型 1、3、4、5、6 A、6 B、7 F、8、9 V、10 A、11 A、12 F、14、15 B / C、18 C、19 A、19 F、22 F、23 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

40

【請求項 14】

ワクチン組成物が、血清型 8、10 A、11 A、12 F、15 B / C、22 F 及び 33 F に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートをさらに含んでいる、請求項 9 に記載の使用。

【請求項 15】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状

50

態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物が血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートを含んでいる、前記使用。

【請求項 16】

対象者における肺炎レンサ球菌血清型 29 によって引き起こされる感染症、疾患又は状態を予防、治療又は改善するための免疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物の製造における血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートの使用であって、疫原性多価肺炎球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートワクチン組成物が血清型 3、6 A、7 F、8、9 N、10 A、11 A、12 F、15 A、15 C、16 F、17 F、19 A、20 A、22 F、23 A、23 B、24 F、31、33 F 及び 35 B に由来する肺炎レンサ球菌多糖類 - タンパク質コンジュゲートからなる、前記使用。

10

20

30

40

50